

3ページ 富山国保病院の概要 病院目標

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
すばらしい目標であり立派に実現されていくと思います。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 いただいた、ご意見を励みに今後も地域医療や市民の皆様の医療を守っていくために努力していきたいと思います。	無

8ページ (3)医療・介護供給体制 ①医療供給体制

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
在宅医療に関して書かれていますが、高齢化が進む当地ですから、まさにこの分野が大切なのだろうと思います。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 現在、在宅診療等の在宅医療は実施しておりますが、更に充実していけるよう体制及びマンパワーの確保に努めます。	無

15ページ (1)経営状況

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
収益の増加により累積黒字が13億6千万円もあるなかで、まず「赤字」だというのは事実でない。赤字というのは経営（運営）ができなくなった時である。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 利益剰余金は13億6千万円ありますが、単年度における収支も大事な視点であると考えています。一般会計からの繰入金による収入も含め安定的な経営を目指します。なお、一般会計からの繰入金については国からの通知に基づき収入の確保に努めます。	無
国からの補助金が1億5千万円歳入にあつたが、数年間1億しか病院繰入れしない時期があり赤字となりました。補助金は全額本来の目的の病院会計に入れることを求めます。		無

18ページ (5) 当院の課題

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
<p>少子高齢化及び人口減少、医療従事者の確保、建設・設備・立地面などは、病院の努力だけでなく、市全体として対策を考えるべきです。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。 少子高齢化、人口減少についての対策は、いただいたご意見のとおり市全体で考えるべきであると考えます。医療従事者の確保、施設面についての対策は一義的には病院として考えるべきものであると認識しておりますが、全庁的、部局横断的な協力を得ながら知見を活用し検討していきます。</p>	<p>無</p>

18ページ (5) 当院の課題 ①少子高齢化及び人口減少

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
「自分の足では通院できない方が増加する」とあります、まさにそうだと思います。なので訪問診療も力を入れていただきたいと思います。また定期健康診断もそうだろうと思います。なので、そういう人たちの定期健康診断をどうするのか、訪問で可能なのかどうか、病院専属の送迎ができるのかどうか、そんな検討も必要かもしれません。既に対応されているならいいのですが	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 「送迎サービスの実施の検討」と併せ検討いたします。	無

18ページ (5)当院の課題 ③建物・設備・立地面

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
旧富山町において、岩井地区・平群地区では岩井地区の方が人口が多いです。そのため外来受診、人間ドックなどの増加が見込めます。また現在の立地では洪水浸水想定区域という問題があります。しかし岩井では海に近いため津波に対する対策が必要にはあります。また高速道路が近いため医師の確保などに有利になります。このことからメリット・デメリットはありますが岩井地区への新築が良い選択だと考えます。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 病院施設については、建物・設備の老朽化が顕著になってきていることはプランに記載のとおりですが、築年数の経過と共に機能面での陳腐化も進行しています。まずは富山国保病院の施設・設備について現状分析と課題抽出を行ったうえで、これら課題を解消するための手法について、当院の今後のあり方と併せて検討していく予定です。	無
建物の新築又は大規模改修が見込まれる中、令和4年末の13億6千万円の黒字から5億円を基金として積立し早急な利用市民を含む建設委員会を発足すべきと考えます。	基金の創設については、実施が可能かどうかも含め、今後検討いたします。	無
1 基金の積み立て 現在は、少子高齢化および市民の健康意識の向上で、病院利用者の減少が予想されます。今後は、病院経営の為の基金をつくり地域医療の継続的な運営と不測事態等に柔軟に対応する事が重要と思われます。		無

18ページ (5) 当院の課題 ④公立病院としての役割の再検証

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
住民のための医療をしっかりと充実させることにより安心した生活のうえで地域人口（移住も含め）が増す。	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>今回のパブリックコメントにおいても、多くの皆様からご意見をお寄せいただきました。今後の病院のあり方を検討するにあたり、患者様や市民の皆様から幅広くご意見をいただく機会は設けたいと考えております。その上で地域医療や市民の皆様の医療を守っていくために病院のめざすべき方向を導き出していければと考えています。</p>	無
公立病院としての再検証で住民の意見を調査すること。その中で、在宅医療を充実させるなど公立病院としてもっと充実させるように望みます。		無

20ページ (1) 地域医療構想を踏まえた果たすべき役割・機能 ②当院の果たすべき役割

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
現在実施している診療科の他に高齢化に伴い、住民の要望を聞き診療科目を増やすようにして下さい。それが、国の地域医療に対する支援に応える道ではないでしょうか。 国民の税金を国民の生命を守ることは、予算の本来の使い方です。医療、教育は本来国の予算でまかなうのが当然の形態です。もちろん国民が収めた税金は無駄なく効率的に使用するのは言うまでもありません。市の事業は、公平、公正に業者を選定し、談合や市民の疑惑を招くようなことなどない公正な施策を切に望みます。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 診療科目の新設については、市民や患者様の要望にできる限り応えていきたいと考えていますが、医師を始めとした医療従事者の確保とも密接に関連することから慎重な対応が必要であると認識しています。 果たすべき役割の在宅医療機能の位置づけですが、当院も現在、在宅診療は行っておりますが、体制、マンパワーもまだ不十分であると認識しております。本プランに記載しているとおり、今後在宅診療（訪問診療）を充実させていく中で、将来的には当院の果たすべき役割に位置付けられるよう努力していきたいと考えます。 その他にいただきましたご意見は、基本的には本プランの趣旨に沿ったものと認識しております。	無
救急医療、回復期医療、感染症医療、災害発生時の機能維持等は、公立病院として引き続き存続する中で充実させて頂きたい。また、訪問診療など在宅医療機能も役割の中に明確にして頂きたい。		無
ア～エまでありますが、「終末医療」が、どこに該当するかわかりませんでした。高齢化率の上昇に伴い、身体が不自由になってお亡くなりになるケースが増えると思います。私自身も最後は国保病院でお世話になりたいと願っていますし、他のお年寄りも同じ思いのようでした。実態的には十分対応されているとは思いますが、いわゆる「終末医療」も強化していただきたい点です。		無
役割・機能として、救急医療体制の維持を求めているが、この点は特に大事だし、重要だと思います。地域医療には、この機能が必要と認めて国も交付金をつけてまで存続・継続をしてきたと思うからです。		無
災害発生時の機能維持も、公立病院として重要だと思います。特に「都市直下型地震」や「東海・東南海地震」、そして千葉県沖の地震が発生確実と言われているのですから、四方を海に囲まれている房総半島では津波による甚大な被害が予想されます。能登半島沖の地震・津波を教訓として、準備をすべきかと思います。その中で市民等の生命の安全管理を担当する「公立病院」の医療介護活動は絶対無くてはならないものです。		無
引き続き公設公営の市立病院として救急医療、感染症医療、災害時の機能維持をお願いします。		無

20ページ (1) 地域医療構想を踏まえた果たすべき役割・機能 ②当院の果たすべき役割

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
人間ドックなどの予防医療なども充実してほしい。		無
感染症対策を引き続き行ってください。		無
台風災害やコロナ流行期の献身的な対応に国保病院のありがたさを感じました。今後とも公立病院として採算だけにとらわれず患者の立場に立った医療を追求していくほしい。		無

(2) 地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割 ②在宅診療（訪問診療）

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
訪問看護、訪問医療を充実させてください。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。	無
訪問診療を充実させてください。	いたしましたご意見は、基本的には本プランの趣旨に沿ったものと認識しております。	無
高齢者の方が増えている現状で、国保病院は現在の位置が望ましい。しかし病院まで来院できない方のために、訪問診療の延長でオンライン診療を充実させること。具体的には、ふれあいコムセンでオンライン診療が可能であれば。		無
救急、回復期、感染症、災害医療など南房総市唯一の公立病院として地域医療の要としての役割が大である。豊かな周辺の自然環境を活かしての回復期医療を中心として、在宅・訪問などの機能の充実を望みたい。		無
通院できなくなった時の訪問医療は大変心強いです。よろしくお願いします。		無
交通弱者、通院困難に対して送迎車での診療も必要です。是非実現してください。		無
富山国保は地域の病院としてなくてならないと思います。 我が家でも障害者の主人の為、月に一度往診に来て頂いてます。私も2ヶ月に一度通院していますが、バスは本数が少なく、タクシーを利用していいます。（タクシー券も今年から30枚いただきますが）バスの本数を考えてほしいです。（今より病院の利用者が増えると思います。） 現在の診療の他（科目）をふやしてさらに利用者が多くなる様願います。（年をとってもすぐ行けるのは国保です。）		無

(2) 地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割 ③ヘルスプロモーション活動

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられる体制の構築を目指すこと。大事な視点だと思います。特にヘルスプロモーション活動は、市の保健衛生事業として市内全体で取り組めたらと思います。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 ヘルスプロモーション活動については、当院としての活動と併せ、市の保健衛生部局や福祉部局とも連携した対応を検討いたします。	無
私も一老人として、いずれ医療や福祉の手を借りて最期を迎えることになりますが、その前にフレイル対策として、できるだけ長く自立していられるよう健康教室など定期的に開いてもらえるとありがたい。		無
人間ドックの再開を検討し、市の施設検診の積極的な受け入れを要望する。病院職員の親しみやすさをPRしてほしい。		無

23ページ (5)一般会計からの繰入金の考え方

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
一般会計に流失した年5,000万円ずつのお金は国から病院運営のために充てる金額であり、勝手に他への補助に入金するのは違反であり返金すべきだ。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 一般会計からの繰入金については、各年度ごと予算要求時に併せ、一般会計財政担当部局と協議のうえ決定しています。具体的な金額につきましては、当院や市の財政状況も含め決定しております。 収支計画表のとおり、プラン期間中の一般会計からの繰入金については、毎年度総務省から通知される「地方公営企業繰出金について」に示される基準に基づき、原則として交付税措置額全額を繰り入れることとしております。	無
一般会計からの繰入金については、不足分については一般会計から繰り入れができるように定められています。地方交付税措置を下回るような一般会計からの繰り入れは、是正すべきと考えます。国保病院への地方交付税等の繰り入れは全額行うようにもとめます。		無
行政の主任務は、住民の生命・暮らし・財産を守ることだと思います。そういう観点に立てば、富山国保病院への必要分の繰り入れは極めて当然のことで、市は当たり前の「必要経費」だと考えるべきです。		無
病院への繰り入れは、地方交付税での繰入れを全額繰入れをすべきです。		無

24ページ (1)医師・看護師等の確保

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
外科、整形外科を充実すること。小児科、産婦人科を新設することを要望します。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 人材確保は当院のみならず全ての医療機関において最重要課題であると考えます。 本プランに記載された手法に拘らず、必要な人材を確保するためにはあらゆる手段を模索し、実施していくかなければならないと考えています。	無
現在の内科、外科、整形外科、リハビリテーション科、消化器内科は医師やスタッフを増やしてもらいたい。		無
国からの補助金が1億5千万円歳入にあったが、数年間1億しか病院繰入れしない時期があり返金（5,000万円×数年分）と現在ある資金とで医療体制（医療従事者・医療施設）の充実をすべき。		無
医師・看護師等の確保は、健全な病院経営の基となるものです。患者も安心して体を預けることができます。病院の体制確立は第1であり、令和4年末の13億6千万円の黒字から3億円を基金として積み立て、マンパワー確保を喫緊の課題として取り組んでいただきたいと思います。		無

24ページ (6)住民の理解のための取り組み

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
地域住民への情報発信は重要です。今回のパブコメに当たって病院での説明会がありました。このように機会あるごとに住民への情報発信を行って情報の共有化、信頼関係の構築を図って頂きたい。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 市民の理解活動として、説明会、ホームページ又は市広報紙等を活用して、様々な機会を捉えて情報発信を行いたいと考えています。	無
利用者増を図るため、人間ドックなど診療科を市公報で広く市民に知らせ利用増進を図る。イベント等病院利用呼びかける。		無

25ページ 経営形態の見直し

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
医療過疎地域唯一の医療機関として地域住民の健康と命を昭和23年開設以来守ってきました。令和元年台風19号の際の救急患者受入、令和2年コロナ感染症発生時感染症専門病院として安房地域患者を受け入れてきました。こうした地域での役割を見れば、今後も市民、地域住民の命と健康を守る公設公営の病院として市が方針を示すべきと考えます。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 今後、富山国保病院が健全な経営を堅持し、市民の皆さんの医療を守っていくためには、より良い経営形態のあり方についても検討していかなければならないものと考えています。 公立病院が本来担うべき役割を見失った経営形態の転換が行われるべきではありませんし、かつ、経営形態の転換だけではなく、病院自身の経営努力が必要です。本プランでも、経営形態の転換自体を目的とするのではなく、その都度有用な経営形態の議論を慎重に行っていきたいと考えています。	無
自治体が経営する形で維持することが望ましい。		無
現状の地方公営企業一部適用として経営を続けてほしい。		無
現在の経営形態の見直しはせず、市が責任をもって実施してください。		無
現在の経営形態を維持してください。		無
現在の経営形態を維持してください。		無
現行の「公設公営」の経営形態を維持する方向で検討するよう強く要望します。		無
病院の形態としては、なるべくいまのままが理想。しかし市の直営が厳しいのであれば、国保旭中央病院のような経営形態が望ましい。そのためには安房地域の3つの国保病院と地域医療センターの連携は必要である。		無
現行の「地方公営企業法の一部適用」は最低限の保証で、できるなら「法の全部適用」にして病院独自の権限を強めて経営がよりやりやすくした方が良い。		無
現行形態での経営を維持すること。その中で地域医療を充実することを検討すべき。南房総市全体での医療介護等の施策を実施する重要な役割が当病院にはあります。それには、直接市役所の中にある方が、部局間の連携等が行ないやすい現行の運営形態が一番良いと考えます。		無
現状の「地方公営企業法」に基づく形態以外、当地では先行き不透明になると思います。現状維持を求めます。		無
現行形態での経営を維持すること。その中で地域医療を充実することを検討すべき。南房総市全体での医療介護等の施策を実施する重要な役割が当病院にはあります。直接市役所内にある方が部局間連携等が行いやすい現行の運営形態が一番良いと考えます。		無

25ページ 経営形態の見直し

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
公設民営でなく、公設公営を求めます。保育園で公設民営を経験しましたが、中身の運営は全く民間で公営のようにはなりません。公設公営でやることに意味があります。		無
医療や福祉、命に関わる仕事は公営でやっていただきたい。民営になれば利潤が追及される。		無
自分自身が高齢者になり、これからいつお世話になるかわかりません。官から民への大号令に飲み込まれ一国民の命は金次第の流れに乗せられてしまうのではないかとキリのない不安を抱えて、これから生きていかなければならぬのでしょうか。命を預ける病院の民営化は受け入れられません。あくまでも公立医療を守り通すことを求めます。		無
人命を守り尊ぶという考えのもと医療は地域にとって最も大切なものです。富山国保病院は今まで地域住民のために、また隣町や市外からの住民も受け入れ、丁寧で親切な医療を行ってきました。公設公営としての責任感を持ち利益追求よりも人命を大切にしてきたからこそ信頼される素晴らしい病院です。このような公設公営を指定管理にすることは、医療後退させる何物でもありません。遠い将来とはいえ不安です。あくまでも公設公営の病院の充実を求めます。		無
安房郡市の南西部に位置する富山国保病院はへき地医療をになう大事な拠点で、南房総市唯一の公立公営の病院であります。段階の世代が75歳以上になる2025年以降の2040年頃には医療と介護の双方は必要となる高齢者がピークをむかえます。それにともない、今よりも在宅医療の必要性が大幅に増えてくると考えます。市当局とも連携して訪問診療、ヘルスプロモーション活動等の強化をお願いします。市民の生命、財産を守る為には、南房総市と富山国保病院との連携強化が必要とされています。今後も公設公営の維持を望みます。		無

25ページ 経営形態の見直し

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
<p>基金の概要 ①ふるさと納税に国保病院支援金（仮称）を追加 ②国保病院運営基金の新設（仮称） 概要 地方自治法抜粋（基金）第二百四十二条 普通地方公共団体は、条例の定めるところにより、特定の目的のために、財産を維持し、資金を積み立て、又は定額の資金を運用するための基金を設けることができる。</p> <p>3 基金の管理 基金の管理は、国保病院が一般会計と別に管理する。市内で災害が発生時は、基金の五分の一までは病院長の判断で支出を可能とする。それ以外の支出は、国保病院運営事務局の同意を得ること。基金を支出した場合は遅滞なく市長へ報告する。 運用基金については、会計年度ごとに運用状況を示す書類を作成して、監査委員の審査を受けた上で市長に提出する事。</p> <p>4 その他 国保病院運営事務局は、国保病院運営事務局費用を基金の中から必要最低限の支出する事ができる。</p>		無
<p>「地方公営企業法の全部適用」、「地方独立行政法人」、「指定管理者制度」、「民間譲渡」では、病院職員は事实上解雇となり、公立病院としての経営維持がより難しくなることが懸念される。従って、以下のことおりにできないか。</p> <p>7、経営形態 …今後の高齢化や社会情勢を見据え、公設公営の運営形態を維持し、地域との繋がりを大切にする病院として、様々な業種との連携強化に向けて、継続的な検討を行っていきます。</p>		無
<p>まず、経営強化プランと言うゴマカシから止めるべきである。 市民病院に私企業が加わることは誰が考えても、企業側の営利目的がすけて見える。こんな滑稽な事を考えることは止めて、健全な市の発展のために何を行うべきか、頭を使うべきだと考える。</p>		無
<p>富山国保を何としても今までと同じように公立病院として残して下さい。 今まで通りの公立富山国保病院であってほしい。何度も救急車にてお世話になり、助けられました。</p>		無

25ページ 経営形態の見直し

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
わざわざ館山病院から富山国保に変えました。今迄通りに公立病院としてお願ひします。		無
国保病院がなければ生きていけません。今まで公共病院でお願いします。		無
現在の公立公営の病院として充実してください。お願ひします。住民の生命を守ってください。		無

26ページ 施設・設備の最適化 (1)施設・設備の適正管理と整備費の抑制

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
<p>今後10年計画で大規模な新增設を進めるべきだ。近くの平群小跡地など環境を生かした土地にするべき。なお当面はきちんとした補修などをして病院業務に支障のないようにメンテナンスしてほしい。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。 病院施設については、建物・設備の老朽化が顕著になってきていることはプランに記載のとおりですが、築年数の経過と共に機能面での老朽化も進行しています。まずは富山国保病院の施設・設備について現状分析と課題抽出を行ったうえで、これらの課題を解消するための手法について、当院の今後のあり方と併せて検討していく予定です。</p>	無
<p>すぐにコロナの余剰金の13億円を用いれば、30億円くらいの病院は出来ると思います。 返済金の65%は国より助成金が有るという事なので、30億円の65%は19億5千万円つまり、30-19.5=10.5で10億5千万円になり、13-10.5=2億5千万円残ります。移設地は旧平群小学校の跡地を利用します。 地すべり地帯に指定されているとのことですが、許可を受けるレベルの工事をすれば建築は可能ではないでしょうか。早くお願いします。</p>	<p>仮に建替え等の方針を決定した際は、施設整備に係る財源については、可能な限りの有効な財源の活用を検討します。 なお、平群小学校（平群グランド含む）跡地については、土砂災害警戒区域に指定されていることから、不特定多数の方が利用する建築物の整備は困難であると考えています。</p>	無

(2) 目標達成に向けた具体的な取組 ④経営改善の助言等についての外部のアドバイス

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
外部のコンサルは民営化手法ありきなので外部のコンサルの助言を取り入れることに反対します。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。当院の果たすべき役割・機能に対応した所要の診療報酬や補助金等の財源の獲得、病床の効率的な使用、医療機器・材料・医薬品等の効率的な調達等、事務職員の業務が経営に与えるインパクトは大きいことから、専門性をもった職員を育成又は確保することが重要ですが、当院のような小規模の病院では、そのような人材の確保又は養成が難しいのが実情です。このことから経営改善に対応するため、経営や診療報酬制度に精通した外部コンサルタントやアドバイザーの活用は必要であると考えています。	無
外部については、地域医療振興協会（今回の強化プランの委託先）を想定しているのか分かりませんが、外部のコンサルは民営化手法ありきとなることは目に見えていますので、大変ですが外部のコンサルの助言は取り入れないでください。		無
病院の意向を伝え、有能な経営コンサルタントにプロデュースを依頼する。		無

27ページ (2) 目標達成に向けた具体的な取組 ⑤送迎サービスの検討

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
早急に「送迎サービス」を実現することを要望します。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。	無
病院までの公共交通の足については、その当該施策になりますが交通弱者の患者さんへの配慮が必要であること。	マンパワーや送迎車の確保等が課題となります。市の公共交通施策や民間事業者とも調整を図り、病院の送迎サービスの実施について検討します。	無
送迎サービス等高齢者の足の確保が課題と考えます。		無
病院の交通手段は大きな問題で、直接在宅へ行って行うサービスや送迎サービスの必要性は高く、ぜひ実現させていただきたいです。		無
これまでトミーで通院していた患者様も現在では国道までのアクセス困難になり、また決められた場所でしか乗ることが出来ない。今後はさらに高齢化が進み、トミーの利用が難しくなるため、小型のバンで国道以外の住宅地まで循環できる車両で送迎を希望します。		無

27ページ プランの点検・評価・公表等について

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
<p>地域住民から評価を得るようにしてください。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。 プランの点検・評価・公表につきましては富山国保病院運営協議会での報告・意見聴取のほか、市や病院のホームページで公表することを予定しております。 市民の方にもご理解いただけるよう、進捗状況等の周知についても検討を進めてまいります。</p>	<p>無</p>

その他意見

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
大病院には無いゆったりした雰囲気、患者と医療従事者との親しく優しい言葉かけには、いつもほっとしています。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 病院へのアクセス手段については、「送迎サービス」実施の検討と併せ検討の必要がありますが、非常に難しい問題であると認識しております。一医療機関だけの問題ではなく市全体で検討が必要かもしれません。	無
このパブコメにはあまり取り上げられていませんが、病院へのアクセス手段を検討する必要があります。 地域循環バスは、夕方5時以降にはありません。また、今年1月から岩井駅前のタクシーも8時～17時までの運行になっています。移動手段のない住民が増えてきます。病院への交通手段の充実を是非検討していただきたい。	相談窓口の設置については、ご提案いただいた趣旨については、一医療機関というよりも保健福祉行政で対応すべきものであると考えます。 人間ドックの助成額については、病院に決定の権限がありません。医療保険者の裁量となります。 その他災害対応等に係る、いただきましたご意見は、基本的には本プランの趣旨に沿ったものと認識しております。	無
国から求められている以上、対応するほかないと思いますが、国は果たして日々ご尽力されている病院関係者の皆様のご苦労を理解しているのかと思います。ただただ補助金削減が大目的のように感じられてなりません。しかし、すでにこの間の説明会の場で言い尽くされていますが、病院の収入だけでは黒字にならない地域こそ国保病院を必要としているはずです。そしてコロナ禍の時に対応されたことがその後の経営状態に影響したのであれば、これは病院の責任ではまったくないです。ですから補助金は堂々と頂いていいと思います。		無
昔、勤務していた時期、「9. 11」テロ事件などで危機管理の重要性を学んだことがあります。 ここで学んで重要と思ったことは、「危機管理監」の位置づけと「緊急連絡網」の重要性でした。広域地域に散在する南房総市民の安全管理には、南房総市役所内部の担当部署で、「危機管理」の外部研修を受けて欲しいと思います。		無
医療分野や教育分野での「効率化」議論はナンセンスだと思います。「効率化」（例えば、統合や再編成など）して、国民生活の『医療不在』や『教育』育成文化を無くすことは、大げさに言えば日本国家滅亡論です。		無

その他意見

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
<p>電話相談窓口の設置 目的 ○病院に行くか悩んでいる人の相談 ○病院を喫茶店代わりに頻繁に来る型への対応 ○行きたいが交通機関の不備で悩んでいる方 ○行きたいが足腰が悪く躊躇している方など 方法 現役を引退した、経験豊富な医師、看護師、技師など電話やリモートで対応する。 自宅待機 全国どこからでも、在宅で対応できる先生 財源 3・4億の房総メヂカルに降りた交付金の利用 相談室を利用した方は、富山国保に来院する事が多くなるでしょう。無駄な診療も無くなり、真に必要な患者に取り組める。</p>		無
<p>役所と私立富利病院により廃止に追い込まれている現状を全国的に訴えクラウドファンディングによる応募を募る（上野の博物館のように）</p>		無
<p>国境を越えた医師団のようにボランティア精神に富んだ医師や看護師を集め、それらで構成された病院を確立する。災害があれば病院を守りつつ現地に数人を派遣する。</p>		無
<p>昨今の自然災害の増大や感染症リスクの増大等、日々の生活、健康、生命が脅かされています。地域に公立病院がある「安心」は計り知れません。「素案」に富山国保病院の皆様の考えられている方向性に賛同します。機能強化を図られ、市民の生命、健康を守る拠点病院になる事に期待します。富山国保病院の施策に市民としてもっと関心を持ち、共につくりあげていくことが大事と考えています。また地域に雇用の場があることも大事です。日々奮闘されている医療従事者の皆様に感謝いたします。</p>		無
<p>合理化一辺倒では困ります。高齢化はまぎれもない現実ですから病院のサービス低下は時代逆行です。役割を明確化するという文章は解せません。ただの切り捨てではないかと疑ってしまいます。</p>		無

その他意見

意見等の概要	意見に対する考え方	プラン修正の有無
高齢化よりは人口減少ですが南房総市全体での人口減少ですから、地域医療センターも同様です。そして高齢になると移動が不自由になる為に通院ができにくくなります。 チョイソコがあったとしても、診療時間によって帰宅困難になることがあるために、道路事情を改善しているというは虚偽であるといつても過言ではないため、むしろ、富山国保病院は市内唯一の公立病院として、災害や感染症に全力で地域に貢献しています。		無
災害時には山田にダムがあり、目の前に給食センターが在るので、食料の確保にもなります。平群小の下のグランドはヘリパッドにも出来ます。富山国保病院を中心とした災害時の避難場所として重要です。 超高齢化時代には富山国保病院が中心になります。地域医療をこれからも担って欲しいです。公立病院は地域の人々に安らぎを与えると思います。今後、病院に望む事、歯科か整形が欲しいです。		無
高齢者にとって病気は大変な出費になります。そこで、この地域に病院はなくてはなりません。まずそれが大前提です。責任を高齢者に押し付けるのであれば行政の誤りです。人の命を軽んじる姿勢に未来はありません。もう一度人の道に立ち帰るべきです。		無
人間ドックへの助成増額		無